

東濃農林事務所の普及活動状況

令和 6 年 11 月

ぎふ農業・農村を支える人材育成

■農福連携 農業祭にて農福連携推進をPR

農業普及課では、多治見市（11月30日）、瑞浪市（11月17日）及び土岐市（11月23日）で開催された農業祭にて、農福連携の推進に向けたPRを実施した。各市農業祭実行委員会より準備いただいた展示ブースにて、農福連携推進に係るパネルの展示、ぎふ農福連携推進センターの紹介パンフレット等の資料配布を通じて農業者や一般県民に向けて情報発信を行った。

農業祭に参加された農業者より「福祉事業所とのマッチングを検討したい」という声をいただいたため、後日、ぎふ農福連携推進センターの助言を受けて、福祉事業所とのマッチングに向けた協議を行うこととなった。

農業普及課では引き続き、東濃地域の農福連携を進めるため、関係機関と連携して推進を図っていく。



【農業祭でのPRの様子】

地域資源を活かした農村づくり

■農業経営 農業法人の経営改善支援

11月6日に多治見市の農業法人を対象に、ぎふアグリチャレンジ支援センターが実施する「農業経営者法人化等総合サポート事業」を活用し、中小企業診断士を招いた経営改善支援を行った。

中小企業診断士により貸借対照表や損益計算書などの財務諸表の確認が行われ、併せて社長の経営に対する将来ビジョンを踏まえた経営の改善内容について助言が行われた。社長からは、法人の持続的な経営に向けて考える良い機会になったとの意見が聞かれた。

農業普及課では、ぎふアグリチャレンジ支援センターと連携し、継続した経営支援を行う予定である。



【専門家との相談】